

2019年8月6日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

伊勢丹新宿店に 3D ビジュアライゼーション環境を提供 家具の配置を VR で可視化し、コーディネート提案をサポート

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、略称:CTC)は、住宅産業に特化した IT サービス事業を展開する株式会社 K-engine と共同で、三越伊勢丹グループの伊勢丹新宿店に、3D シミュレーションや仮想現実(VR)／拡張現実(AR)分野で高い技術力を持つフィンランドの IT サービス企業 VividWorks Ltd.のクラウド型の 3D ビジュアライゼーション「VividPlatform™(ヴィヴィッドプラットフォーム)」をエンジンとした高級家具レイアウトシミュレーションサービス(以下:本サービス)を提供しました。

伊勢丹新宿店では、本館 5 階のリビングフロアで、来店したお客様に対して要望に沿った商品をスピーディにわかりやすく提案するため、自宅に合わせて家具を 3D 画像でコーディネートし、体感できるサービスを6月から開始しました。建築図面や写真から自宅を 3D 図面として再現し、VR(Virtual Reality)技術を使用して家具の配置を自由にシミュレーションすることで、家具購入後の部屋の雰囲気や体感できるサービスです。大画面スクリーンやヘッドマウントディスプレイを使った実写に近いフォトリアルなシミュレーションができ、360° のパノラマ画像もスマートフォンで持ち帰りができることで購入前の十分な検討が可能になっています。

本サービスで使用している VividWorks 社の VividPlatform は、直感的なユーザーインターフェースを持ったクラウド型の 3D ビジュアライゼーション・ツールです。製品の組立てや空間での配置など、製品の魅力や利用シーンを視覚的に訴求することができます。

CTC は、長年の VR ソリューションや CAD を含めた画像処理製品の提供に基づき、2015 年から VividPlatform の取り扱いを開始しており、2017 年からは、K-engine のリフォーム会社向けサービス「K-engine リフォームアクセラ ADVANCE」に対して、「高画質 3D 提案」や「写真 AR 機能」をサポートした VR/AR エンジンとして VividPlatform を提供しています。

本サービスでは、K-engine 社が、ユーザーインターフェースやコンテンツの作成や管理などを担い、CTC は、VividPlatform のカスタマイズと技術支援を行いました。

■ VividWorks 社について

2006 年設立。本社はフィンランド オウル市。欧米、アジア市場を中心にグローバルで事業展開している。3D データから CG ツールを用いて製品や建物などを可視化するサービス VividPlatform を開発し、世界の大手家具・インテリア企業を中心とした豊富な販売実績があり、現在、建設資材、不動産や自動車などの企業に向けてサービスを展開している。

■ K-engine 社「K-engine リフォームアクセラ ADVANCE」について

「価格」や「完成イメージ」を知りたいという、リフォーム会社様がすぐに対応できないお施主様の要望に iPad やパソコンを使用して“その場”で提案や対応ができる、リフォーム営業をサポートする IT ソリューション。VividPlatform の採用で、3D シミュレーションの画質や操作性の向上に加え、施工主の住宅の写真に商品を合成できる「写真 AR 機能」を拡充した。

<http://k-engine.jp/service/reform/>

<伊勢丹新宿店本館 5 階の 3D コーディネートのイメージ>



自宅の間取りに合わせて好みの家具を配置し、角度や明るさを変えて確認

<360° 画像のサンプル(QR コードから)>



以上

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

<本件に関するお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部

TEL: 03-6203-4100 / E-mail: press@ctc-g.co.jp